

消灯対応出力なし

JIMBO NK SERIE埋込ライトコントロールスイッチセット取扱説明書 NK SERIE

NK SERIE埋込ライトコントロールスイッチセット(PWM信号制御)をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をご参照いただき、正しくご使用ください。

配線工事は電気設備基準や内線規程に従い、電気工事業者(有資格者)が安全かつ確実にこなってください。
誤った配線工事は、感電や火災の恐れがあります。

対象器具セット

- ・NKW-RPWM1NS3: 埋込ライトコントロール(PWM信号制御)+3路スイッチ
- ・NKW-RPWM1NS3G: 埋込ライトコントロール(PWM信号制御)+3路ガイドランプ付きスイッチ

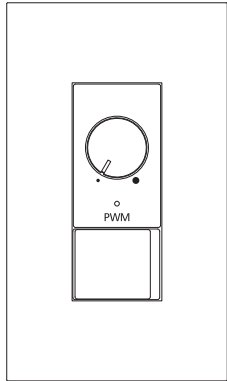
PWM
=Pulse Width Modulation
「パルス幅変調」の意

セット各部名称

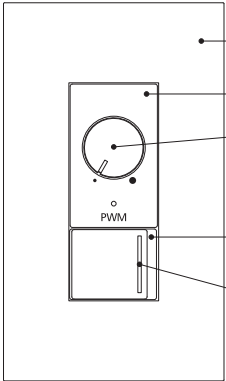
NKW-RPWM1NS3
(埋込ライトコントロール(PWM信号制御)+3路スイッチ)

NKW-RPWM1NS3G
(埋込ライトコントロール(PWM信号制御)+3路ガイドランプ付きスイッチ)

器具裏面

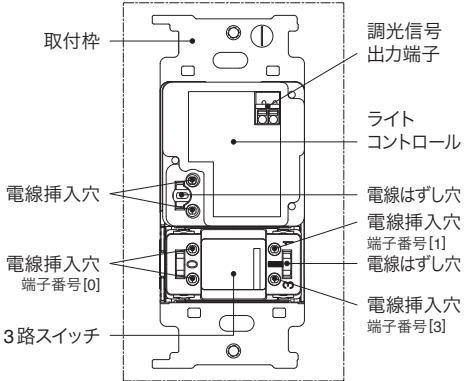


※プレート(適用プレート: NKP-3UF)は付属しません。



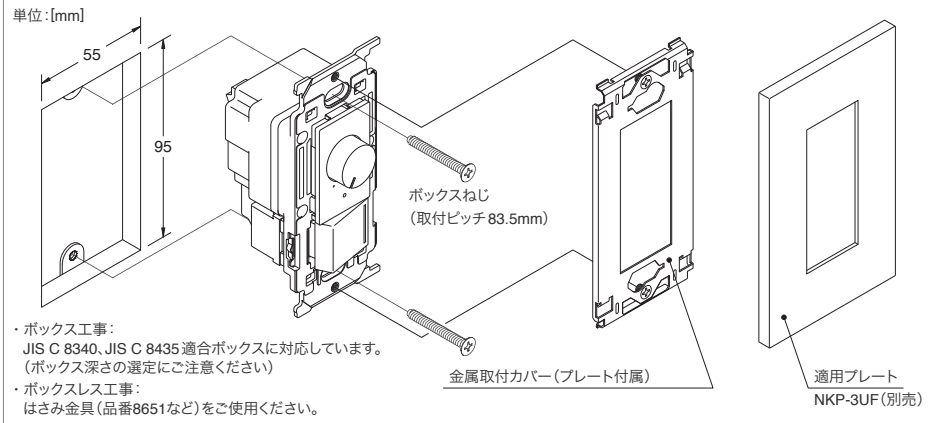
※プレート(適用プレート: NKP-3UF)は付属しません。

- 適用プレート
(別売)
- 化粧カバー
- ツマミ
(調光制御の場合)
・右に回す: 照明を明るくする
・左に回す: 照明を暗くする
(左いっぱいまで回しきっても、消灯対応出力になりません)
- 3路スイッチ
(照明電源入切用)
- ガイドランプ
・点灯(緑色): 照明切
・消灯: 照明入
(定格電圧は125Vです)

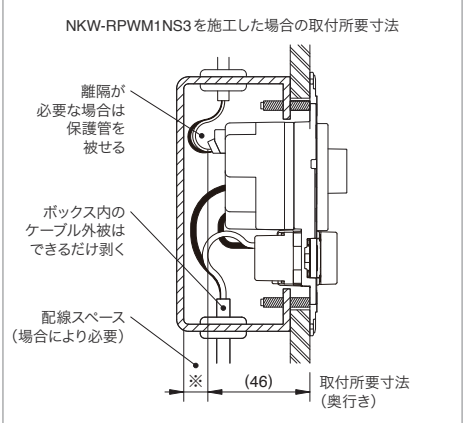


- 取付枠
- 電線挿入穴
- 電線挿入穴
端子番号[0]
- 3路スイッチ
- 調光信号出力端子
- ライトコントロール
- 電線はずし穴
- 電線挿入穴
端子番号[1]
- 電線はずし穴
- 電線挿入穴
端子番号[3]

施工方法



- ・ボックス工事:
JIS C 8340、JIS C 8435 適合ボックスに対応しています。
(ボックス深さの選定にご注意ください)
- ・ボックスレス工事:
はさみ金具(品番8651など)をご使用ください。



NKW-RPWM1NS3を施工した場合の取付所要寸法

- ・電線は被覆を12mm剥き、曲がりがあれば直してください。
- ・電線は電線挿入穴へ差し込み際は、被覆を剥いた芯線が見えなくなるまで奥まで十分に差し込んでください。差込が不十分な場合、異常発熱して火災の原因になります。
- ・電線をはずす時は、分岐回路の電源を必ず切ってから、マイナスドライバーを電線はずし穴に差し込んで、電線外しボタンを押しながら電線を引き抜いてください。ドライバーをこじると、端子が破損するおそれがありますのでご注意ください。

配線について

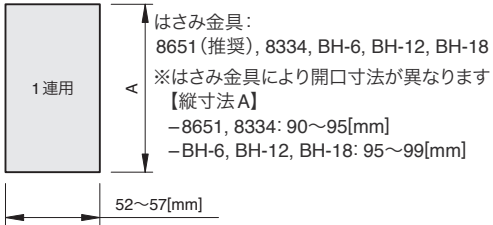
- ・ライトコントロールへの結線は、分岐回路のブレーカを必ずOFF(切)にしてから作業してください。

- ・ボックス工事の場合は、ボックス内のケーブル外被をできるだけ剥き、電線を適切な長さに切断したうえで結線してください。余分なケーブルや電線をボックス内に強引に押し込むことで、製品に過度な力が加わらないようにしてください。

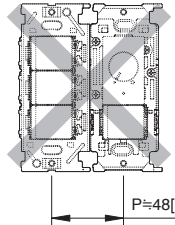
ライトコントロールの取付について

- ・ボックス工事の場合は、本製品を収めるために取付面からの有効深さ(奥行き)が46mm以上必要です。製品を収めるスペースとは別に電線を収めるスペースも確保し、JIS C 8340、JIS C 8435 適合のボックスより選定してください。
- ・ボックスレス工事の場合は、次のはさみ金具をご使用ください。

- ・皿小ネジは必要以上に締付けないでください。(※適正締付トルク: 0.4[N・m]以下)
- ・金属取付枠(BS-C) 枠付け器具と接続して取付ける場合は、ライトコントロールを向かって左側に取付けてください。右側ではプレートの取付ピッチ(46mm)と合わず取付できません。

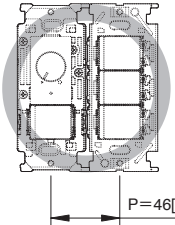


- はさみ金具:
8651(推奨)、8334、BH-6、BH-12、BH-18
- ※はさみ金具により開口寸法が異なります
【縦寸法A】
-8651、8334: 90~95[mm]
-BH-6、BH-12、BH-18: 95~99[mm]



P=48[mm]

→干渉



P=46[mm]

→適正

ライトコントロール取付後の動作確認について(調光制御の場合)

- ・ツマミを右に回すと照明が明るく、左に回すと照明が暗くなります。
※ツマミの操作だけでは照明器具は消灯しません。照明電源を入切する外付けスイッチで正常に点灯/消灯操作ができることを確認してください。

- ・調光下限近くで照明の明るさが不規則に変わる、ツマミを大きく回さないと照明が点灯しない、複数の照明間で点灯/消灯するタイミングが揃わない、といった場合は、調光範囲設定をおこなってください。(「調光範囲設定機能」については裏面をご覧ください)

工事を担当する方(有資格者)へ

施工する前に、必ずこの取扱説明書をご参照ください。

また施工後には、お施主様または普段ご使用になる方にこの取扱説明書をお渡しいただき、保管をお願いしてください。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

施工上のご注意



警告

- ・PWM信号線式調光照明器具専用です。DMX信号用照明器具などには使用できません。
- ・照明器具の信号線電流値の合計が200mAを超えないように施設してください。
- ・落下などで強い衝撃を受けた器具は使用しないでください。内蔵している電子部品に亀裂や断線を生じているおそれがあり、本製品の寿命短縮や、絶縁物の破損による感電、発火の原因になります。

- ・煙や臭いなどの異常を感じたら、感電、火災のおそれがあるため、すぐに電源を切ってください。

- ・漆喰やコンクリートなどが半乾燥状態の間は取付けないでください。



注意

- ・電路の絶縁性能試験(メガテスト)は、あらかじめライトコントロールを回路から外しておこなってください。本製品の極間に定格電圧を超える試験電圧を印加すると、内部の保護素子が動作して製品寿命に悪影響を与えるおそれがあります。
- ・浴室内など水のかかる場所や、高温・低温・多湿・粉塵などが多い場所、油分などが付着しやすい場所や、粉塵や可燃性ガスが滞留しやすい場所には取付けないでください。
- ・硫黄ガスやアンモニアガスなどが高濃度の場所には取付けないでください。
- ・調光信号線はAC電源から絶縁されていますので、調光信号線の配線が内線規程3560-3条に規定する「小勢力回路の配線」の要件を満たす場合は、調光信号線と電源線との間を隔離しないで施設することができます。「小勢力回路の配線」を適用しない場合は、調光信号線は内線規程3102-7条に基づき「弱電流電線」として扱い、他の低圧配線などと隔離して施設する(電源線のケーブルと直接接触しない)必要があります。

- ・ツマミを左いっぱいまで回しきっても照明器具は消灯しませんので、照明器具の電源を入切する外付けスイッチを別途施設してください。

- ・ライトコントロールと照明器具を、外付けスイッチにて一括で入切するように配線した場合、照明器具によってはスイッチを切った直後に一瞬明るく点灯するものがありますが、異常ではありません。これは、本製品より照明器具の電荷残留が長いことに由るものであり、照明器具の電源だけを入切するように配線すると解消できます。(配線例については、本取扱説明書の裏面をご確認ください)

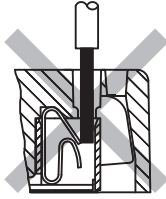
結線方法について

電源線について



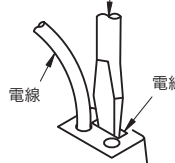
警告

- ・電線はφ1.6、φ2の銅単線をご使用ください。
- ・電線は被覆を12mm剥き、曲がりがあれば直してください。
(適合ストリップ範囲: 11~14mm)
半田あげた撚り線や曲がった電線を接続しないでください。異常発熱して火災の原因になります。
- ・電線を電線挿入穴へ差し込み際は、被覆を剥いた芯線が見えなくなるまで奥まで十分に差し込んでください。差込が不十分な場合、異常発熱して火災の原因になります。
- ・電線をはずす時は、分岐回路の電源を必ず切ってから、マイナスドライバーを電線はずし穴に差し込んで、電線外しボタンを押しながら電線を引き抜いてください。ドライバーをこじると、端子が破損するおそれがありますのでご注意ください。



差し込み不十分

マイナスドライバー



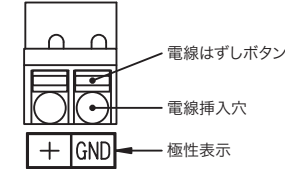
電線

電線はずし穴

調光信号線について

- ・電線はφ0.9~1.2の銅単線(CPEV相当)をご使用ください。
- ・電線は被覆を8mm剥き、曲がりがあれば直してください。接触不良により調光が不安定になるおそれがあります。
- ・通常、調光信号線には極性がありません。極性のある照明器具をご使用になる場合は、調光信号出力端子の下にある表示に合わせて接続してください。(向かって左側が正極[+]側端子です)
- ・調光信号線は電線挿入穴の奥まで十分に差し込んでください。(単線はストリップした芯線をそのまま差し込みます)
- ・調光信号線を外す際は、分岐回路の電源を必ず切ってから、先端刃幅3mm以下のマイナスドライバーを電線はずしボタンに差し込んで、押しながら電線を引き抜いてください。ドライバーをこじると、端子が破損するおそれがありますのでご注意ください。

調光信号出力端子

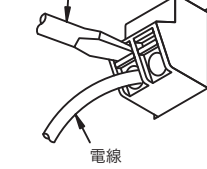


電線はずしボタン

電線挿入穴

+ GND ←極性表示

マイナスドライバー



電線

3路ガイドランプ付きスイッチについて

- ・最小適合負荷(1W)未満では、ガイドランプは点灯しませんが異常ではありません。
- ・多箇所取付け(3路・4路配線)の場合、および消灯時ハイインピーダンスになる負荷の場合は、ガイドランプの輝度が低下したり負荷が微点灯したりする場合がありますので、外付けコンデンサ(神保電器製「GC-1」)を負荷と並列に接続することを推奨します。

照明器具の種類	消灯時の照明器具内部インピーダンス	ガイドランプの発光状態	負荷の消灯状態
インバータ蛍光灯	数100Ω~20kΩ(※)	○発光	△
LED照明器具	数100Ω~1kΩ	○発光	△~×

○:支障なし △:状況により支障 ×:支障あり

(※):メーカーにより例外的にインピーダンスが高い器具があります。

(右面もご覧ください)

(裏面もご覧ください)

